



三沢小だより



児童数 24名

学校教育目標 『かしこく なかよく たくましく』
目指す学校像 『みなぎる元気、さわやかな笑顔
わかる楽しさのある地域の学校』

令和6年2月1日12号 皆野町立三沢小学校

TEL 0494-65-0123

FAX 0494-64-0339

http://www.town.minano.saitama.jp/es_misawa

「節目の2月」

校長 吉田 浩

2月を迎え、まだまだ寒い日が続いております。コロナやインフルエンザもまだまだ猛威を奮う中でも三沢っ子は比較的欠席も増えずに学校生活を送っています。ご家庭でも体調管理に配慮していただいているおかげであると思っております。ありがとうございます。

そんな中、暦の上では節分、そして立春を迎えます。さて、その節分は立春、立夏、立秋、立冬など季節の改まる前日のことを呼んだそうですが、今では、立春の前日を指す言葉となっています。その節分の翌日となる**立春は「寒さが明けて春に入る日」と**なります。春に草木が芽吹くように、活力も芽吹いてくる季節ではないでしょうか。その立春を詠んだ和歌に



袖ひちて むすびし水の こほれるを 春立つ けふの 風や とくらむ

という歌があります。千年以上前の平安時代の歌人であり、古今和歌集の選者でもある紀貫之がようやく訪れた立春を詠んだ歌です。「夏のころ、知らず知らず袖がぬれながらすくい上げた水が、寒い冬の間凍っていたのを立春の今日の温かい風が溶かしているであろうか」という意味になります。立春の日に、春の訪れの喜びを詠んだ歌で、季節の移ろいを、水と水の凍る変化に焦点を合わせて一首に詠み込んだ歌と言われています。いつの時代も、**冬から春に向かっていく節目(節分～立春)**に、胸をときめかせる心情は変わらないのではないでしょうか。

また、以前は立春を年の初めとして、そこから数えて88日目を八十八夜と呼び、有名な「茶つみ」の歌にもある新茶の摘み取りが行われたり、台風来襲の特異日を二百十日と呼んだり、立春は正に一年の基準日として季節の節目を表していたようです。

その**2月**は三沢小にとっても、「節目」の月となります。ご案内の通り、**三沢小学校開校150周年の記念式典**が**2月24日(土)**にいよいよ開催となります。1年以上前から、準備委員の皆様とともに企画してきた式典になります。



式典当日は**9時15分からの式典**、そして、引き続き催される記念コンサートにおいて**一般席も設け、地域の皆様にもお気軽にご参加いただけるように準備**をさせていただきます。三沢地域とともにある三沢小の節目を皆さんでお祝いしていただけるとありがたいと思います。是非お気軽にご来校いただけますよう心よりお待ちしております。



主な行事予定

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1日(木) 開校記念日 朝清掃(3階)
3, 4年手話教室 | 14日(水) クラブ
150周年記念事業準備委員会 |
| 2日(金) 一斉下校 15:25 | 15日(木) 朝清掃(3階) |
| 5日(月) さわやかセブン
スクールカウンセラー来校(矢沼 SC) | 16日(金) 短縮5時間授業
授業参観・学級懇談会
スクールカウンセラー来校(大島 SC) |
| 6日(火) 全校集会 一斉下校 15:25
3, 4年点字体験教室 | 20日(火) 縦割り給食 公民館図書(配本のみ)
一斉下校 |
| 7日(水) 読み聞かせ(ねむの木) 委員会 | 21日(水) 読み聞かせ(スマイル)
皆野中体験授業(6年生) クラブ |
| 8日(木) PTA 後援会合同役員会
図書支援員来校 | 22日(木) 新通学班会議 図書支援員来校 |
| 9日(金) 1・2年外国語活動
一斉下校 15:25 | 23日(金) 天皇誕生日 |
| 11日(日) 建国記念の日 | 24日(土) 150周年記念式典 |
| 12日(月) 振替休日 | 26日(月) 振替休業日(2/24分) |
| 13日(火) 地域感謝の会 学校運営協議会
一斉下校 15:25 | 27日(火) 一斉下校 15:25 |
| | 28日(水) クラブ |
| | 29日(木) 朝清掃(3階) |

☆秩父地区書きぞめ展☆

特選賞 若林 里佳(4年)
 優良賞 横田 菜虹(6年) 太幡 美結(6年) 新井 響(5年)
 山口 唯冬(5年) 飯塚 夏生(4年) 腰塚 美玲(3年)
 山口 陽向(3年) 太幡 創太(3年)

☆埼玉県読書感想文コンクール☆

入選賞 新井 響(5年)

グローブが届きました!

野球選手の大谷翔平選手から**グローブ**が届きました。「野球しようぜ」というメッセージの通り、児童は、グローブを手にはめて感触を確かめたり、キャッチボールをしたりして楽しんでいます。今後も大切に使用したいと思います。

グローブは、**昇降口にあります**ので、来校された際に、ぜひご覧ください。

150周年式典のお知らせ

開催日 **令和6年2月24日(土)**

午前9時15分開式

会場 三沢小学校体育館

- ・**当日、児童は土曜3時間授業**となります。
- ・**児童の登校時刻は平常通り**となります。
- ・ご参観される保護者の皆様は、**8時50分まで**にお越しください。
- ・式典終了後、**保護者の皆様は児童と一緒にお帰り下さい**ますよう、お願い申し上げます。(午前11時45分頃を予定しています)また、式典への参加が難しい場合も、児童のお迎えをお願いします。

三沢小学校ホームページのQRコードです。
ぜひ、ご覧いただくとともに温かいメッセージもいただければ幸いです。



令和5年度 保護者評価集計 単位=人

◇評価基準

- 5・・・よくあてはまる 4・・・ややあてはまる
 2・・・あまりあてはまらない 1・・・全くあてはまらない
 ＊・・・わからない

	5	4	2	1	わからない	平均	昨年
1 学校は、スキルアップタイムなどを利用して、基礎的・基本的な学力の定着に取り組んでいる。	11	8	0	0	1	4.6	4.5
2 学校は、体験学習や読書などを通して、豊かな心を育もうとしている。	13	7	0	0	0	4.7	4.7
3 学校は、外遊びやパワーアップタイムを利用して、たくましい体を育てようとしている。	13	7	0	0	0	4.7	4.6
4 学校は、1～6年生の縦割り班活動(運動会・集会活動・栽培等)を通して、人間関係を深めようとしている。	14	6	0	0	0	4.7	4.6
5 学校は、保護者や地域の人材を生かした教育活動を行っている。	12	8	0	0	0	4.6	4.5
6 学校は、ICT機器を活用し、児童の教育活動に生かす取組みをしている。(R3新設)	10	10	0	0	0	4.5	4.6
7 お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。	15	4	0	0	1	4.8	4.2
8 お子さんは、学校が楽しいと言っている。	13	5	2	0	0	4.5	4.5
9 お子さんのことが気になる時、学校の職員に気軽に相談できる。	14	5	1	0	0	4.6	4.5
10 学校は、児童に挨拶ができるように指導している。	9	10	0	0	1	4.5	4.2
11 家庭は、お子さんに挨拶ができるようにしつけている。	6	13	1	0	0	4.2	4.0
12 学校は、児童のよい点をほめて伸ばす指導をしている。	16	3	0	0	1	4.8	4.6
13 家庭は、子供たちのよい点をほめて伸ばす指導をしている。	1	13	5	0	1	3.5	3.7
14 学校は、児童の様子や学校での出来事を積極的に伝えている。(学級だより等お便りや訪問・ホームページ更新など)(R3新設)	11	8	1	0	0	4.5	4.6
15 家庭は、学校からのたよりや通知文は必ず目を通してしている。	11	8	1	0	0	4.5	4.6

<自由記述>

- ・日頃より子供たちのご指導ありがとうございます。引き続きどうぞ宜しくお願いします。
- ・皆小、国小、皆中との直接的な交流機会を増やす。小さな行事または体育の授業を時々一緒に行う。(マラソン大会、プールなど)

保護者評価に対する考察と手立て

ご多用の中、アンケートへのご協力ありがとうございました。今後の学校教育活動の参考とさせていただきます。考察と手立てにつきましては以下にまとめましたのでご覧ください。

- 15項目中14項目で4.0以上の高い評価をいただきました。昨年度、課題とされていた「7お子さんは、授業が分かりやすいと言っている」がプラス6ポイント、「10学校は、児童に挨拶ができるように指導している」がプラス3ポイント、「11家庭は、お子さんに挨拶ができるように指導している」がプラス2ポイントとなりました。
- 本年度の課題としましては、「13 家庭は、子どもたちのよい点をほめて伸ばす指導をしている。」は、3.5ポイントで昨年より下回っており、本校の教育方針の自己肯定感を伸ばす取組と連携した指導がこれまで以上に必要と考えられます。
- 2の評定が見られた8、9、11、13、14、15への手立てを以下に記載しました。

8 お子さんは学校が楽しいと言っている

13 家庭は、子供たちの良い点をほめて伸ばす指導をしている

子供が楽しめる機会として、縦割り遊びや全員遊びなどの児童会活動を充実させます。子供と1対1の丁寧な対応を心がけると共に、コミュニケーションの機会を増やします。子供の良い点を積極的に褒め、学校での居場所づくりを一層進めます。子供の「良さ」を家庭に伝え、家庭と連携して、家庭でも子供が褒められる機会を増やしていきます。

(学校だよりや保健だより、学級だより、ホームページ等の内容を話題のきっかけとしていただき、「家庭で、子供と親が学校でのことを話す」「家庭でのお手伝い、自主学習の取組等を褒める」「家族団らんの時間をとる」等、をしていただけると幸いです。)

9 お子さんのことが気になるとき学校の職員に気軽に相談できる

保護者の皆さんがもっと気軽に教職員と話が出来るように、教職員からも日常的に声かけを行います。皆さんもご来校の際にはぜひお声かけください。担任だけでなく、管理職や養護教諭等、誰にでも話ができる学校にしていきます。

11 家庭は、お子さんに挨拶できるようにしつづけている

学校では、生活目標と関連付けて、年度当初の挨拶の定着を図ります。特に4月の登校指導では学校と家庭が協力して挨拶の指導をして、1年間の良い流れをつくりましょう。

タイミングの良いあいさつ習慣の定着には時間がかかりますので、たとえ理想的なあいさつ(大きな声で、ふさわしい態度で)ではなくても、普段の様子より良くなっていれば認め、褒め、未来に向かって望ましい態度がとれるようにしていきたいと考えています。家庭と学校が協力して指導しましょう。

14 学校は、児童の様子や学校での出来事を積極的に伝えている。(学級だより等お便りや訪問・ホームページ更新など)

15 家庭は、学校からのたよりや通知文は必ず目を通してている。

学校の様子が伝わるようホームページを更新しています。今後は、学習や生活の様子を各学年でもアップしていきます。ぜひご覧いただくとともに、温かいメッセージもいただけましたら幸いです。

引き続き、学校便りや保健だよりをホームページに掲載するとともに、通知文につきましても、れんらくアプリでお知らせする等、工夫していきたいと考えています。



三沢小 HP
QRコード